

スウェーデンのカリスマ指揮者が魅せる北欧ロシアプロ

指揮：オーラ・ルドナー Ola Rudner

来日を重ねるカリスマ、
初のPPT出演!

ピアノ：小井土文哉 Fumiya Koido

若き天才ピアニストによる
瑞々しいグリーグ

L-E.ラーション：田園組曲 作品19

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 作品64

(C)Kei Uesugi

9/9 2023

[土]

13時開場/14時開演

東京芸術劇場 コンサートホール

パシフィックフィルハーモニア東京

第159回定期演奏会

定期会員先行発売：5月23日[火] 一般発売：5月30日[火]

S席：7,000円 A席：5,500円 B席：4,500円 C席：3,500円

ご予約・お問い合わせ：PPTチケットデスク 03-6206-7356 (平日10-18時)

パシフィックフィルハーモニア東京 Q ppt.or.jp



主催：一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京

助成：芸術文化振興基金



公益社団法人企業メセナ協議会 助成認定活動



PACIFIC
PHILHARMONIA
TOKYO

NORICHKA IIMORI
MUSIC DIRECTOR

伝統に「革新」を取り入れる。

14th
PPT CONCERT

グリーグにチャイコフスキー...北欧やロシアの作曲家の作品を聴くと、日本にいるはずなのに遠く離れた異国の情景、雄大な自然が思い起こされる。そんな経験はないだろうか。

”クラシック音楽”はイタリアやドイツといった西欧を中心に発展していった。一方で北欧やロシアといった周辺諸国の作曲家達は、ただ西欧の真似事をするのではなく、自国の文化、歴史、自然など民族的なアイデンティティを作品の中に取り込み、独自のスタイルを確立しようと苦悩した。今回のプログラムもそんな作曲家達の音風景を感じさせる曲が並んでいる。

前半は北欧より2曲。1曲目のラーションはスウェーデンの作曲家。「田園組曲」は日本での演奏機会は少ないが、北欧の涼しげな大自然を感じるこの曲だ。

今回在京オーケストラに初登場する指揮のオーラ・ルードナーもスウェーデンの生まれというのだから聴き逃さない。

続くのは言わずと知れたノルウェーの作曲家、グリーグのピアノ協奏曲。ピアノの魔術師とも呼ばれるリストを「これが本当の北欧だ!」と言わしめた逸話はあまりにも有名である。ピアノは日本の“北国”岩手生まれの小井土文哉。ルードナーとどんな化学反応を見せてくれるのか楽しみだ。

後半はチャイコフスキーの名曲、交響曲第5番。「暗から明へ」という交響曲の形式の中、チャイコフスキーが華々しいフィナーレを求めてもがき苦しむ様子が描かれる。

長いコロナ禍を抜けた今、東京芸術劇場に爽やかな風を吹かせてくれることだろう。



指揮:オーラ・ルードナー Ola Rudner

オーラ・ルードナーは優れたヴァイオリニストとしてその音楽人生を歩み始めた。パガニーニ国際コンクールに入賞、また伝説のヴァイオリニスト、シャンドル・ヴェーグのアシスタントを務める。カメラータ・ザルツブルク、ウィーン・フォルクスオーパー響、ウィーン響などオーケストラのコンサートマスターとしても活躍した。これまでに、タスマニア響、ヴェルテンベルク・フィルの首席指揮者を務めたほか、BBC響、フランクフルト放送響、メルボルン響、イエテボリ響、スウェーデン放送響、オスロ・フィル、スコットランド・フィル、シュトゥットガルト放送響、ウィーン室内管、ラトヴィア国立管、ウィーン・フォルクスオーパー響、トーンキュンストラ管、大阪響、名古屋フィルなどに客演している。



ピアノ:小井土文哉 Fumiya Koido

岩手県釜石市出身。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻に特待生として入学、同大学を首席で卒業。

2017年浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位。第2回コインブラ・ワールドピアノミーティング第1位。2018年日本音楽コンクール第1位。2019年ヘイスティングス国際ピアノ協奏曲コンクール第1位。これまでに英ロイヤル・フィル、読響、東フィル、東響、日本フィル、東京シティ・フィル、仙台フィル、日本センチュリー等と共演。2022年には、英ロイヤル・フィルのソリストとして英国ツアーを行う。

桐朋学園ソリストディプロマコースを経て、イタリア・イモラ音楽院を修了。現在同音楽院ポスト・ディプロマコースに在学中。

ボリス・ベトルシャンスキー、須田真美子の両氏に師事。



管弦楽:パシフィックフィルハーモニア東京 Pacific Philharmonia Tokyo

1990年「東京ニューシティ管弦楽団」として設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、レコーディング、メディア出演、ポップス演奏会など幅広く活動。2018年からは楽団誕生の地・練馬で定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。音楽監督:飯森範親、指揮者:園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー:藤原いくろう

チケット購入

定期会員先行発売:5月23日[火] 一般発売:5月30日[火]

S:7,000円 A:5,500円 B:4,500円 C:3,500円

パシフィックフィルハーモニア東京 ppt.or.jp

PPTチケットデスク(平日10-18時) **03-6206-7356**



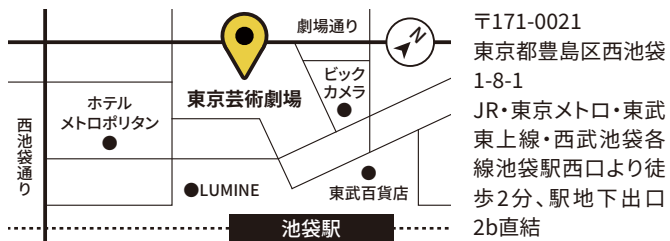
プレイガイド

- 東京芸術劇場ボックスオフィス:0570-010-296(ナビダイヤル)
- チケットぴあ <https://t.pia.jp>
- イープラス <https://eplus.jp>

割引

- シニア割引:10%OFF (60歳以上)
 - ユニバーサル割:10%OFF (障害者手帳をお持ちの方)
 - U25割:50%OFF (25歳以下)
 - 団体割:10%OFF (10名様以上でのご予約者全員)
- ※この他の割引に関しては楽団のWEBサイトをご覧ください。

会場 東京芸術劇場 コンサートホール



メールマガジン・SNS 最新情報・お得な情報はここから

- LINE
- Twitter
- Instagram
- Facebook
- メルマガ登録

[注意事項] ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。 ※公演中止の場合を除き、チケットのキャンセル・払い戻しは行いません。